

# DOKKYOの(すごい)ところ ドイツ語学科

昨年度の PROST!でも、獨協大学のすごいところを、おもに在学生や卒業生の声をもとに特集しました。今回はドイツ語学科に限定して、しかもドイツ語学科の先生に聞いてみました。単なる自画自賛ではない、学科の良さを、いわば内側から、しかも長いスパンで見つめた言葉が出てきました。

## (すごい) その1 授業の充実

何と言っても、ドイツ語学科の第一の特徴は、授業の幅の広さでしょう。

「ドイツ語圏の研究をおこなっている多種多様な専門家が集まっているところ。」

「教員数も学生数も日本で一番多いドイツ語学科なので、授業が充実している。」

„Die Vielfalt. Beeindruckend ist, von welchen verschiedenen Standpunkten her und mit welchen verschiedenen Fragestellungen und Methoden die deutsche Sprache und Kultur von den vielen Dozenten betrachtet wird. Das bietet den Studierenden die Möglichkeit, ihr eigenes Interessenfeld zu finden und zu studieren. Ich denke, eine solche Auswahlmöglichkeit gibt es an keiner anderen Uni in Japan.“ (多様性です。圧倒的なのは、どれほど多様な視点から、どれほど多様な方法や問題設定でドイツ語やその文化が教員それぞれによって考察されているかです。このため、学生は自分の関心のある領域を見出して研究することが可能になります。これだけの選択可能性は日本のほかの大学にはないと思います。)

そして、教員が自分の専門を大切に、その研究と教育に魅力を見出しています。

「これだけドイツ語圏にまつわる言語、歴史、文化,,,,etc.に愛着がある人間が一つの学科に集まっているということ。」

„Grau, teurer Freund, ist alle Theorie,  
Und grün des Lebens goldner Baum.“ (Goethe: *Faust I*)

灰色なんです、友よ、すべての理論は、

緑なのは生命の黄金の樹。

(ゲーテ:『ファウスト 第1部』)

「たとえばメフィストが語るこの言葉について、さまざまな側面(言語・文学・思想/芸術・文化/現代社会・歴史)から考え、語り合うことを喜びとする学生と教員がたくさんいること。」



ドイツ関連以外で、英語や他分野の授業の充実を指摘する声もありました。英語の授業は、全学共通カリキュラムで提供されているものの他に、ドイツ語学科独自で提供している「中級英語」と「上級英語」があります。それから、音楽分野が充実しているって知っていましたか？

「中級英語と上級英語のクラスがあり、専任の英語担当（ネイティブを含む）の先生から、英語でドイツ語圏について、調査・プレゼンテーションをする技術を学ぶことができる。」

「一般大学としては、音楽関係の授業が充実してきていると思います。＜フランスの音楽＞、＜イタリアの音楽史＞、＜イタリアの声楽曲＞、＜ドイツ語圏の音楽＞、＜外国語学部総合講座 西洋音楽史＞、＜楽典（音楽通論）＞、＜音楽を言葉で語る——音楽分析入門＞、＜楽典中級＞。そのほかに、学科専門科目の＜テキスト研究＞や＜ゼミ（専門演習）＞でも音楽を扱っています。」



## その？ 先生方の熱意と団結力！

多くの先生が強調していたのが、先生の熱意と団結力です。

「先生方が協力し合って問題解決に当たるところです。団結力がすごい！」

「教育熱心な教員ばかりを揃えている。」

「一番すごいところは、ドイツ語圏の魅力を学生達に伝えようとする先生方の熱意だと思います。」

「教員間の距離感が近く、仲良しなところ。」

「世代・文化・専攻・性格・考え方が多様なのに、円滑に協力。まるで EU の標語の『多様性における統一』のように。また、その多様性があるからこそ、ドイツ語圏を色々な観点から紹介できるので、日本の一番魅力が溢れるドイツ語学科ではないのか。」

先生に接しやすいのも、ドイツ語学科の教員の大きな特徴です。

「若い人が多い。」

「教員と学生の距離が近いところ。」

「教員と学生の距離が近いところや、団結力があるところ。」

„Zudem sind die Dozenten an der Deutschen Abteilung sehr nett und immer hilfsbereit, auch für Unterstützung bei einem Stipendienantrag, Auslandsaufenthalt, Praktikum, usw., selbst bis ins Private. Es gibt sogar Einladungen, die eigene Familie in Deutschland zu besuchen.“（さらにドイツ語学科の教員はとても親切で、例えば奨学金申請の書類作成の支援や、留学、インターンシップなどでいつも手を差し伸べる用意があります。プライベートの領域でのつきあいもあって、教員の家に招待されることもあります。）



## すごい その3 学生の質！

3つめの最後に、とても強調したい重要な点は、学生の質の高さです！！

「やる気のある学生がいること。学生生活を送るうえで、一番の刺激になるのは、友人知人が一生懸命になっていることだと思います。」

「素直で元気な学生が多い。夢を持って留学したり、サッカーなどに打ち込んだり、自転車でヨーロッパをまわってきたり、キャビンアテンダントや通訳・翻訳家を目指して勉強したり…。お互いが刺激し合って、高め合っているのは素晴らしい！」

„Die Lehrenden sind für die Studierenden aller Semester einfach ansprechbar. Man kann sich deshalb als Student schnell sicher fühlen und auch mit seinen Problemen verschiedener Naturen Rat suchend an seine ProfessorInnen wenden.“（教員はすべての学年の学生にとって話しかけやすいです。そのため、学生としてすぐに安心できるし、自分のさまざまな問題の助言を求めて教員と話すことができます。）

いかがですか。全部紹介できないのが残念ですが、他にも、

- \*ドイツ語・英語・日本語のトリリンガルになれる！
- \*6週間にわたるドイツでのインターンシップに参加できる！
- \*長期留学先の充実（ドイツ語圏の協定校が10校で年間約30名弱が派遣可能）！

なども本当は詳しく触れたい点です。これらは大学のパンフレット„Wissenschaft“（ヴィッセンシャフト：「学問」の意味）をご覧ください。

このようにドイツ語学科は、学生のさまざまな要望に応えられる学科です。ぜひ獨協大学に来て、自分でその素晴らしさを実感してください！

